

製品名: PFKFB3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87114**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:60 kDa; Observed MW:60 kDa

抗原情報

遺伝子名	PFKFB3
別名	PFK2; IPFK2; iPFK-2
遺伝子 ID	5209
SwissProt ID	Q16875
免疫原	ヒト PFKFB3 の組み換えタンパク質

背景

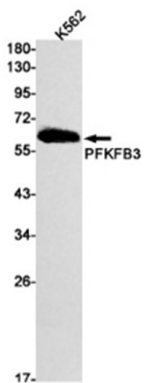
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、真核生物における解糖系を制御する調節分子であるフルクトース -2,6-ビスリン酸の

合成と分解の両方に関与する二機能性タンパク質ファミリーに属します。コードされるタンパク質は、フルクトース-2,6-ビスリン酸 (F2,6BP) の合成を触媒する 6-ホスホフルクト-2-キナーゼ活性と、F2,6BP の分解を触媒するフルクトース-2,6-ビスホスファターゼ活性を有します。このタンパク質は細胞周期の進行とアポトーシスの抑制に必須です。サイクリン依存性キナーゼ 1 の調節因子として機能し、腫瘍細胞におけるグルコース代謝と細胞増殖および生存を結び付けます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションがみついています。[RefSeq 提供、2016 年 4 月]

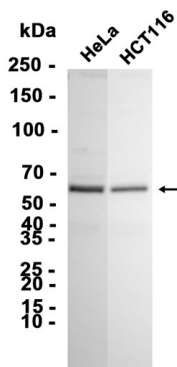
研究分野

-

画像データ



PFKFB3 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562 細胞溶解物中の PFKFB3 のウエスタンブロット検出。



AMRe87114 を 1:2000 で使用して HeLa、HCT116 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。